

【新アプリ公開】ICOM 京都大会公式アプリ – MUSENAVI が 国際会議、学会、展示会、イベントなど MICE に対応！



ピープルソフトウェア株式会社（本社：岡山県倉敷市／代表取締役社長：横道彰）は、2019 年 8 月 28 日に ICOM 京都大会準備室様（京都市東山区茶屋町 527 京都国立博物館）向け「ICOM KYOTO 2019」（ICOM 京都大会公式アプリ）をリリースしたことをご報告します。

アプリサポートサイト

<https://www.musenavi.jp/icom-kyoto/index.html>

ICOM 京都大会公式アプリにはガイドアプリとして実績のある MUSENAVI（<https://www.musenavi.jp/>）を適用、今回新たに国際会議、学会、展示会、イベントなど MICE にも対応いたしました。今後ますます高まる MICE 誘致にあたり、新 MUSENAVI のご採用をぜひご検討くださいませ。

主な機能は以下の通りです。

◆ 参加者登録

プロフィール登録をして、他の参加者とつながることができます。

◆ スケジュール

大会の多数・多彩なプログラムを日別スケジュール、タイムテーブル、フィルタリングによりチェックしやすくしています。

◆ お気に入り登録

気になるプログラムをお気に入り登録して、自分だけのお気に入りページを作成できます。

◆ マップ

大会の会場、サテライト会場の各マップを掲載、部屋ごとの予定もチェックできます。

■MUSENAVI – ミューズナビとは

美術館・博物館・工場見学・製品紹介などのガイドをサポートする音声ガイドシステム。今回新たに MICE に対応。

音声ガイドをはじめ、展示マップや展示説明などの利用者サポートのほか、スタンプラリー、プッシュ通知、アンケートや利用記録など、スマホアプリならではの多彩な機能を備えています。

■ピープルソフトウェアは、国際博物館会議京都大会（ICOM KYOTO 2019）を応援します！

MUSENAVI は、ICOM KYOTO 2019 公式アプリに採用されています。



正式名称 第25回 国際博物館会議 京都大会

<http://icom-kyoto-2019.org/jp/>

会期 2019年9月1日（日）～9月7日（土）

会場 国立京都国際会館

文化をつなぐミュージアムー伝統を未来へー

Museums as Cultural Hubs: The Future of Tradition

ICOM（国際博物館会議）の大会が2019年に日本で初めて開催されます。世界141の国と地域から、3000人を超える博物館の専門家が京都に集まります。（ICOM KYOTO 2019 公式サイトより）

<会社情報>

■会社名 ピープルソフトウェア株式会社

■代表者 代表取締役社長 横道 彰

■URL <https://www.pscsrv.co.jp/>

■事業内容 受託ソフトウェア開発、パッケージ開発・販売、SaaSサービス製品の開発・提供、システムコンサルティング、コンピュータ関連機器販売

■事業所 岡山本社（岡山県倉敷市）、東京本社（東京都千代田区）、大阪オフィス（大阪府大阪市）

<お問い合わせ先>

ピープルソフトウェア株式会社 営業本部

フリーダイヤル 0120-960-228

直通電話 086-426-5932

以上